

問 白鳥学区の防災広場計画は

答 高台の緊急避難場所確保を優先



板倉 克典 議員 日本共産党弥富市議団

問 地域防災計画に基づく白鳥学区の防災広場の計画は。

答〔総務部長〕東日本大震災後、高さが低い防災広場の整備より、高台の緊急時避難場所を優先的に確保することを重点とした。

問 佐古木地区竜頭公園周辺の道路かさ上げ工事を再び計画する考えは。

答〔建設部長〕計画はない。排水の支障となつている水門を改修し、冠水の解消を図っていく。

問 市道弥生通線、ポプラ台団地付近の歩道設置計画について、交渉が難航している理由や進捗状況は。

答 過去の土地改良事業に関する意見や、市の方針とは違う用地買収の意向を受け、交渉は進んでいない。

問 県道子宝愛西線、又八地区の歩道設置について、進捗状況は。

答 県より、用地測量は令和3年5月に完了し、今後、用地交渉に入ると聞いている。

問 子宝駐在所付近の歩道未整備区間について、今年度は用地測量に入るとの事だったが進捗状況は。

答 県によると、用地測量は令和4年度以降に行うとのこと。



▲市道弥生通線・ポプラ台団地付近



▲県道子宝愛西線・又八付近

問	小中学校に対し 管理や執行は
答	助言・指導を している

問 小学校運動会の日程をコロナ禍でどのように変更したのか。

答〔教育部長〕市校長会と協議し、教育委員会と連名で保護者に通知した。

問 今年度、授業時間の遅れが無い中で発表会や運動会を簡素化するが、学校や保護者と市教育委員会が話し合った結果の決定か。

答 県が策定した「多忙化解消プラン」に基づき、行事等の見直しを行った。

学校はPTAや教育委員会と協議を行っている。

問 小学校でプール授業を無くした経緯は。

答 5月に市校長会、PTAと協議し、学校医代表と学校歯科医代表に相談し、中止と判断した。

問 小中学生が参加するスポーツ団体に対し施設使用料金無償化の考えは。

答 予定はない。

問 市教育委員会として教育に関する仕事の管理や執行が小中学校に対してできているか。

答〔教育部長〕学校に権限を与え、自主的・自律的な学校運営を行えるようにすることが必要。教育委員会は、学校評価の報告を受け精査し、助言・指導している。